

問題です。洗剤の中には、リン酸塩が10%内外含まれていますが、これは川や湖に富栄養化現象を起こし、水を腐らせ、魚貝類に大きな被害を与えます。

四、水道の中に洗剤は入っていますか。？

答。入っています。大体〇。一～〇。〇五PPMです。

五、下水が完備したら、川の汚染は防げますか？

答。汚染を防ぐことはできます。しかし、そのためには、第三次処理をしなくてはならないので、莫大な金がかかります。それに、第三次処理のできる下水処理場は、日本には、ほとんどありません。

以上、合成洗剤について簡単な説明をしましたが、さらに詳しいことをお知りになりたい方は、当会事務所にご連絡ください。「洗剤のための連絡会」発行のパンフレットを一部百円でお分けいたします。

また、粉石けん、台所用石けんをご希望の方は、当会にお申し出ください。

△参考資料3▽

桜川堤の自動車通行禁止に関する要望書

現在銭亀橋の掛替え工事が行なわれておりますが、この工事が完成すれば、土浦橋～銭亀橋～桜川橋間の土堤を利用する自動車の数は、激増するものと思われます。

桜川は、土浦の市民に残された貴重な自然であり、自動車その他の公害から、どうしても守ってゆかなければなりません。特に銭亀橋～桜川橋間の土堤は、市民の生活の場に近いという意味において、最も利用価値の高い場所であります。

先般、土浦の自然を守る会が提出いたしました、「桜川の自然公園化に関する陳情書」に対しまして、市長は、ご理解ある意見書を提示して下さいました。この「桜川の自然公園化」を実現するためにも、銭亀橋～桜川橋間の自動車の通行を禁止することは、是非とも必要であります。

私達はここに、土浦市長が関係諸機関に対し、この間の桜川堤の自動車通行禁止を強く働きかけて下さいますよう、切に要望いたします。

昭和四十七年十二月十八日

土浦市長 箱根 宏毅  
土浦の自然を守る会